



『生きていることわざ』

船橋市議会議員

神田 廣栄 (かんだひろえい) 議会報告

【事務所】船橋市飯山満町1-836-5 ☎420-6511 FAX 424-8712
 ホームページ <http://www5e.biglobe.ne.jp/~hiroei/>
 Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp

小田原評定(おだわらひょうじょう)・仏作って魂入れず

- 【小田原評定】・長引くばかりで、いっこうに結論の出ない相談のこと。
 ・豊臣秀吉が小田原城を攻めたとき、北条氏直が臣下を集めて、和戦のいずれかをとるかの評定をしたが、意見がまとまらないうちに滅ばされてしまった、故事による。
- 【仏作って魂入れず】・一応出来上がってはいるものの、もっとも重要な部分が抜け落ちていて、なんにもならない、ということ。
 ・仏像を作って、肝心な仏の魂を入れていない、の意味。

新年もあつと言う間に1ヶ月が過ぎてしまいました。今年もよろしくお願い致します。私が議員になり8ヶ月が経ち、3回目の議会が12月に終わりましたが、また徹夜議会がありました。言葉にするのも恥ずかしい内容で延々と時間を浪費するのみで、再開されたのが翌朝の6時でした。今回はこのバカバカしい出来事の顛末(てはつ)と12月議会で質問した中のひとつをご報告します。

①12月9日は一般質問の最終日でした。その日予定の全員の質問が終わってから、ある会派から発議案(定数の12分の1以上の議員により提出される条例案等をいう)が提出されました。その提案理由を、提出したA議員が述べている最中に事が起こりました。本来なら賛同を得るための提案説明ですが、なんと、喧嘩腰に「△△派の議員は全く理解していない。そういう人には反対されて結構だ」等と述べ、議員としての資質に欠ける発言があり、B議員から「問題発言である」の意味で「議事進行」がかけられ、進行がストップしてしまっただけです。(午後7時頃です)

その後、議会蔑視(べし)の文言を「取り消せ」「取り消さない」で延々と続いたのです。以前にも書きましたが、議会が開会している間は、市長や助役はじめ議場に列席している方々はもちろん、隣室では各部所属の多くの課長も待機しています。その全員と私たちは『小田原評定』にイライラしているわけです。

今回は、夜の11時過ぎに、市長等三役と担当部以外の方は「帰宅しても





いい」となりました。私たちは深夜になりおなかも空いてきたので、近くのコンビニへ行って、カップラーメンとおにぎりを買って食べました。

真夜中に、市役所の明かりが煌々(こげげ)とついていると、いかにも熱心に仕事をしているように見えますが、こんな税金の無駄遣いをしていることもあるのです。

結局、東の空が明るくなってきた頃に、議長権限で「取り消す」ことになり一件落着となりましたが、市民の方に現実を明らかにしてこんなバカげたことがあることを知って戴きたいのです。

②船橋市で支給している生活保護費の総額が約90億円にもなります。75%は国から補填(ほてん)され、実質25%の負担ですが、それにしても大変な額です。

憲法では、生活に困っている人に対して、その程度に応じて必要な保護を行い、最低限度の生活を保障し、一日も早く自立するように手助けをするように「生活保護法」を制定しています。

ところが、この制度を悪用する一部NPOや団体があると報道されています。アパートや空き社宅を一括して借り上げ、他県や他市からホームレスを連れて来ては6畳に3~4人収容して、一人当たり46,000円を家賃として徴収して収益をあげているらしいのです。

現在、船橋市には3つの簡易宿泊所があり、ひとつのNPOが2ヶ所、ひとつの団体が1ヶ所管理運営しています。そこに延べ230人のホームレスを収容しています。これらの施設では報道されているようなことはないのか質問しました。

市の回答は「報道は知っているが、NPOの本拠が東京都、他の団体の本拠も他県で、調査する権限がない。保護の要件に合致すれば保護を行っている」でした。

他に生活保護費支給の問題点として、浮き上がったことを列挙します。

1. 住民票がなくても住む所があればホームレスでもOKということ。
2. 保護費は振り込みによる方法もあり、船橋市から他市に移動して受給資格が無くなっても分からない。(振り込みが続く恐れがある)
3. 自宅(不動産)を所有していても、借り入れがなく生活困窮して申請すれば受給できる。(貴金属・有価証券・生命保険を所持していたり、不動産を所持していてもローン中は受給資格がない)
4. 市は、税金から支給しているのに調査権限がないこと。

法律とはいえ、こんな理不尽なことはありません。『仏を作って魂を入れていない』法律を議会で改正する努力していきます。

こんなことがあってはなりません!!

